

单独作業

Standard



目次

1	はじめに	3
2	定義	3
3	要請	3
4	単独作業員の手順	3
5	人身保護具	4
6	健康診断と対応	4
7	リスク評価と計画	4
8	監視とレビュー	4
9	情報の変更	5

© Ericsson AB 2021

All rights reserved.本文書の情報はエリクソンの所有物であり、予告なく変更されることがあります。エリクソンは、事実に関する誤りまたは誤字について、何ら責任を負うものではありません。



1 はじめに

この基準では労働安全衛生（OHS）の見地において、単独作業員の健康と安全に危険が及ばないように、単独作業の最小要件を定義します。

現地の法的要件がこの基準を超える場合には、現地の法的要件を適用します。

2 定義

単独作業員とは、支援のための、近接したまたは直接の監督なしに彼等自身により作業を行う者です。

単独作業とは、たとえば離れた作業現場や建物の別棟、通常なら他の作業員のいる作業場などで、一人で作業することを意味します。単独作業に、在宅作業は含まれません。

3 要件

以下の要件を適用します。：

- 単独作業を行う場合は、以下の事項を実質的にすべての点で満たす「単独作業員のための手順」を定める、
- 単独作業員向けの緊急時対応を開始する特別手順を定める、
- 単独作業員は、この基準に関する訓練を受け、リスクと必要な予防措置をよく理解する、そして
- 単独作業員は、電力が発生している設備、高所（2メートルを超える場所をいう）、閉鎖された空間、および携帯電話の電波が届かない場所で単独にて作業することが厳格に禁じられています。

4 単独作業員のための手順

すべての単独作業について、指定の連絡担当者、または単独作業員を追跡する自動システムに、以下を通知するプロセスを設定します：



- 単独作業員の所在地、
- 離れた現場の入退場時間またはその予定時間（報告頻度は、リスクおよび場所の変更をもとに決定する）、
- 連絡先詳細、そして
- 移動/車両の詳細（緊急時の支援を要する場合に特に重要）。

単独作業の関連リスクを軽減する緊急時の指示を設定します。

5 個人防護具（PPE）

固定電話のない離れた場所で作業するすべての単独作業員に、以下のPPEを支給します：

- 携帯電話、そして
- 携帯電話の充電器（自動車用、ソーラーなど）。

6 健康と健康管理対策

現地の法令で規制されていない場合、従業員は、単独作業員としての作業能力に影響する恐れのある健康状態を開示する必要があります。

7 リスク評価と計画

単独作業を許可する前に、担当管理者は必ず現地のリスク評価を行って、単独作業が適切かどうかを決定します。

8 監視とレビュー

以下の関連事項のレビューと記録を行うことにより、この基準への適合度を監視します。

- 事故の統計、
- 医療記録、
- PPEの点検、そして



- 訓練の記録。

9

変更情報

前回の改訂からの変更サマリー：

- 1 アップデートされた、はじめに、および定義